

弾道ミサイル発射に係る J アラート（全国瞬時警報システム）作動時の対応について

弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合、国からミサイル発射情報や屋内退避の呼びかけ等の緊急情報が、Jアラートより伝達され、その情報が携帯電話・スマートフォンの緊急速報メール等を通じて伝達されますので、落ち着いて以下の行動をとってください。

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動
②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。

国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために
事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hogo_manual.html

— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます —

首相官邸 ホームページ www.kantei.go.jp/
首相官邸 Twitterアカウント 首相官邸災害・危機管理情報 @Kantei_Saigai

Jアラート（例）直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合** 近くの建物の中か地下に避難。
（注）できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。
- 建物がない場合** 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合** 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

近くにミサイル落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

（内閣官房国民保護ポータルサイトより）

■内閣官房国民保護ポータルサイト
<http://www.kokuminhogo.go.jp/>